

ほっかりボード  
2022. 5. 26

生

ひみつシリーズ その9



ウミガメを守る人たちのひみつ

上の写真は、ウミガメ保護監視員さんが大切に大切にたまごを保護しているところです。



ウミガメのいのちをつなぐ岬より

波の音だけが静かにひびく、真夜中の海岸。  
月のあかりと港のあかりで、打ち寄せる波がうっすらと照らされている。

波打ち際をじっと見ていると、大きなタイヤのようなかけが、波の間から現れた。  
「アカウミガメだ……」  
心の中でつぶやき、じっとその大きなかけを見守る。

月曜日に、今年初のアカウミガメ上陸と産卵がありました。カメのお母さんは、夜の間中かけて、いっしょうけんめいたまごをうみます。たまごを天敵から守って無事にふかさせるため、ウミガメ保護監視員さんがまいばん、パトロールを続けています。



9月に生まれた御前崎小のカメ、6年生そして5年生のおかげで、こんなに大きくなりました。片手ではもてないくらいです。ありがとうございます。

